

測量計算・電子野帳 (TS)

A-SurveyAd

Android

エース プロジェクト

2019/05

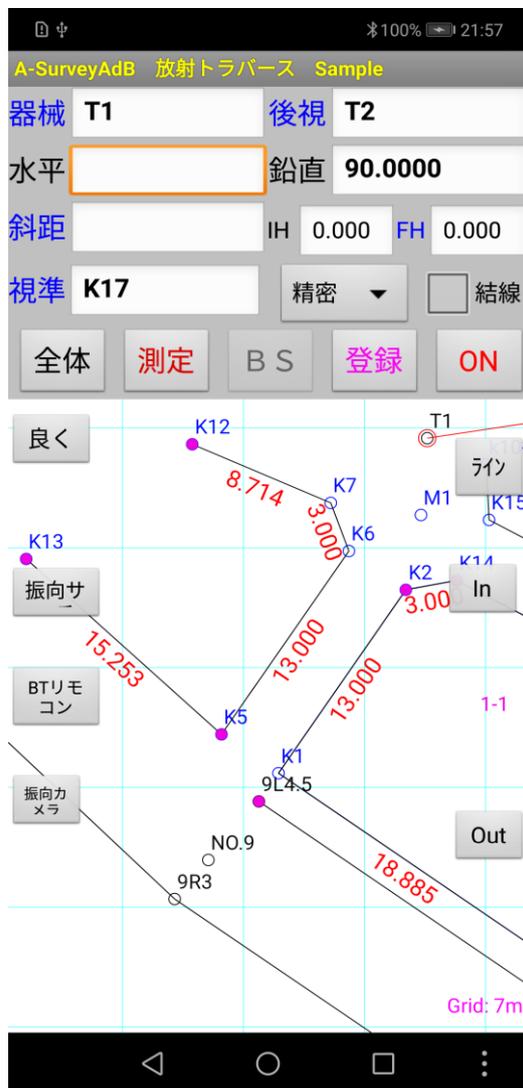
Ver 3.2.1 にて追加された機能です。

- ・マルチボタンに「BT リモコン設定」を追加
- ・「BT リモコン」、標準でも使用可能に
- ・“ソキア・トプコン(モーター機)” で、FH を設定

1、マルチボタンに「BT リモコン設定」を追加

前回、「BT リモコン」 を追加しました。
この、「BT リモコン設定」をマルチボタンに追加しました。
また、「放射トラバース」、「杭打ち」、「野帳観測・入力」以外の計算で
「BT リモコン」が押された場合に、音楽再生も不可にしました。

MultiBton.txt を更新してください。



2、「BT リモコン」、標準でも使用可能に

モーター機以外でも、「BT リモコン」を使用したいという要望がありました。

「振向サーチ」オプションの無い、標準の状態での機能が使えるようになりました。



4、ソキア・トプコン(モーター機)”で、FHを設定

“ソキア・トプコン(モーター機)”では、ターゲットの設定ができます。
使用しているターゲットの情報を、TargetSRX.txt に記述しておくことで
測距モードで設定できます。
今回は、ターゲット毎にプリズム高(FH)を決めておて、ターゲットを選択すると
FHの値を設定値にする機能です。
掲示板にて、要望を頂きました。

TargetSRX.txt の内容は、下記のようになっています。
皆さん、ご自身用に編集して使用されていると思います。

```
0,プリズム, 0,58  
0,プリズム,-30,58  
0,プリズム,-40,58  
0,プリズム,-17,24  
0,プリズム, +4,70  
3,360° , -7,34  
3,360° , -4,27  
0,プリズム, 0,38  
0,プリズム, 0,25  
0,プリズム, 0,33  
3,360A7P, -2,39
```

左から、プリズムタイプ、名称、プリズム定数、プリズムの直径です。
今回、ここにFHを追加します。

例えば下記のように。

```
0,プリ, 0,58,0.800  
0,プリ,-30,58,0.000  
3,360° , -7,34,1.400
```

直径の後ろに、カンマ(,)FHの値を記述します。

```
0,プリ, 0,58,0.800
```

は、FHを0.800mに設定します。

```
0,プリ,-30,58,0.000
```

は、FHを0.000m

```
0,プリ,-30,58
```

や

```
0,プリ,-30,58,
```

のように何も追加していない場合は、選択してもFHの値は変わりません。

名称は、自由に変更可能です。

Android機の表示で、調整してください。

5、「杭打ち」、「後方交会(放射法)」で±5秒を超える場合。

それぞれ、ダイアログでエラーメッセージを出していますが、今回同時に音声案内も行うようにしました。

“水平角の制限エラーです”と音声で案内します。

Wav2 に、wav ファイルをコピーしてください。